

介護ベッドの機能と特性

リハビリテーション科 技士長
亀山卓也

介護ベッドについて

身体に障がいがあり、寝返ることや起き上がることに支障がある場合は、介護用の機能をもったベッドを使用する必要があります。
電動介護ベッドの機能と種類

電動で背もたれや、足元の高さ、マットレスの高さなどを変えられ、正しい治療姿勢をとったり、衰弱した体の姿勢を変化させたりできます。コントロールスイッチは手元があり、寝ながら操作できます。
介護ベッドの機能は「背上げ」「背膝運動」「膝上げ」「高さ調節」の4種類です。1〜3個のモーターが付いていて、モーターの数が多くなるほど他の機能と分離した動きができます。

使い勝手は3モーターが一番よいのですが、自身の身体機能を考え、ベッド任せになり過ぎないものを選びましょう。

介護ベッドの特性

体のずれ
背上げ機構によって、足元の方へ体がずり落ちます。ずれ落ちを少なくするためには、まず膝を上

げ、次に背上げをした方がよいと言われています。

体の圧迫

背上げ膝上げ機構により胸部から大腿部が圧迫される「背庄」という現象が起きることがあります。これは、体を動かすことが困難な人を背上げしたときに、背中全体に圧がかかるため起こります。

自分で体を動かすことのできな人にとっては、非常につらく、痛みも生じ、場合により呼吸困難に陥ります。よって、背を上げる途中と背上げ終了時に体をマットレスから離し（背抜き）、背圧を除く必要があります。

※背庄は体感できません。

体を一切動かさず、背を0度から70度の間にするだけです。痛みを体感し介護に生かしてください。

右記では背圧しか取り上げていませんが、仙骨や下腿裏も圧迫されるので手を入れてあげましょう。ズボンのしわを伸ばしてあげることも気持ちが良いと言われます。背庄は床ずれを悪化させるため、十分注意してください。

5月15日〜21日 総合治水推進週間

奈良盆地は水害が起きやすい地形。だから総合治水対策が必要です。

総合治水についての資料請求、ご質問などは町建設課（☎34・2077）または大和川流域総合治水対策協議会（大和川河川事務所ホームページ <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/guide/chisui/index.html>）へ。

総合治水対策では…

河道の整備などの
治水対策



河川改修

降った雨を一時的に貯める
流域対策



校庭貯留



ため池の治水利用

…などを行っています。



こんなことも「総合治水対策」。ちょっとした心掛けが水害を防止します。



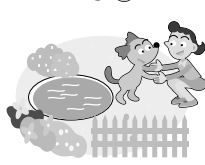
庭の土や植物も
役立っている



大雨のときは
お風呂の水を流すのを
ちょっと待って



雨水をためて
庭の水まきに



庭にある池も
役割があります

ご協力をお願いします。



建設課 ☎ 34・2077